

研究活動報告書

1. 国文学部門

。守屋俊彦（教授）

〔著書〕

続日本霊異記の研究 三弥井書店 昭和53年11月

〔論文〕

競争—日本霊異記上巻 甲南国文 第25号 昭和53年3月
第三縁小考四一

。犬養孝（教授）

〔著書〕

『ふるさとへの旅』第17巻 国際情報社 昭和53年2月

「万葉人と東海」共

『ふるさとへの旅』第18巻 “ 昭和53年3月

「万葉人と武蔵・鎌倉」共

『万葉風土 明日香風続』 社会思想社 昭和53年6月

『わたしの道 万葉の道』 刊行会 昭和53年7月

『万葉地理の世界』 笠間書院 昭和53年7月

「万葉人と地理意識」共

『万葉の人びと』 PHP出版部 昭和53年9月

〔書評〕

長谷幸久「万葉東歌の世界」 国文学 23巻1号 昭和53年1月

網千善教「飛鳥の遺跡」 50冊の本12月号 昭和53年12月

。竹村義一（教授）

〔著書〕

『寺田寅彦郷土随筆集』 高知市教育委員会（共著） 昭和53年11月

〔論文〕

- 文学に現れた土佐の風土と人 「甲南国文」第25号 昭和53年3月
 間一中古篇『三教指帰』と
 『土佐日記』一
- 文学に現れた土佐の風土と人 「甲南女子大学研究紀要」 昭和53年3月
 間一中古篇(←) 室戸津寺寺 第14号
 地藏菩薩靈驗記と幡多妹兄
 島一
- 室津・津呂・室戸の混淆(←) 「土佐史談」147号 昭和53年1月
 一谷真潮の「室戸港路除石 土佐史談会発行
 文」を契機として一
- 室津・津呂・室戸の混淆(←) 「土佐史談」148号 昭和53年10月
 一貫之寄航・真潮除石の港 土佐史談会発行
 は室津であって津呂ではな
 い一
- 源氏物語における罪と罰 『甲南女子大学公開講座
 ノート』 昭和53年11月
- 土佐日記の風土と虚構 日本文学風土学会 季報 昭和53年4月
 〔学会発表〕
- 土佐日記の地理的諸問題 神戸平安文学研究会 昭和53年12月
 一虚構性との関連について一

。中村忠行(教授)

〔論文〕

- 契沖の「宇津保物語」研究 甲南国文 第25号 昭和53年3月
 (甲南女子大国文学会)
- 忘れられた清末の翻訳 野草 第22号 昭和53年9月
 文学二三 (中国文芸研究会)
- 清末探偵小説史稿一翻訳を中 清末小説研究 第2号 昭和53年10月
 心として一(←) (其の会)

。大槻修(教授)

〔著 書〕

逢在文庫本しのびね物語	和 泉 書 院	昭和53年 9 月
-------------	---------	-----------

〔論 文〕

甲南女子大本「こわたの時 雨」について	甲南国文 第25号	昭和53年 3 月
------------------------	-----------	-----------

源氏物語その後 (公開講座ノート)	甲南女子大学国文学 研究室	昭和53年11月
----------------------	------------------	----------

〔そ の 他〕

“文学への招待”

NHK教育テレビ

- | | | |
|-----------------------|-----------|-----------|
| 1. 堤中納言物語より
虫めづる姫君 | | 昭和53年 2 月 |
| 2. 堤中納言物語より はいずみ | ” | 昭和53年 3 月 |
| 3. とりかへばや物語 | ” | 昭和53年 3 月 |
| 4. 夜の寝覚 | ” | 昭和53年 3 月 |
| “真珠の小箱”
日張山青蓮寺 | 毎 日 テ レ ビ | 昭和53年 9 月 |

。片 山 享 (教授)

〔著 書〕

新古今和歌集入門 (共著)	有 斐 閣	昭和53年 1 月
---------------	-------	-----------

〔論 文〕

翻刻高松宮家蔵 「六家集内註」	甲南国文 第25号	昭和53年 3 月
--------------------	-----------	-----------

〔学会発表〕

良経「花月百首」の歌	和歌文学会関西例会	昭和53年 7 月
------------	-----------	-----------

。加 美 宏 (助教授)

〔著 書〕

『平家物語研究事典』 に「宗盛」など83項目執筆	明 治 書 院	昭和53年 3 月
-----------------------------	---------	-----------

〔論文〕

- 太平記における畑時能 甲南国文 25号 昭和53年3月
 ー最後の伝奇的人物ー
 南北朝期における楠木正成像 国文学公開講座ノート 昭和53年11月
 ー「太平記」享受史のため (昭和53年度)
 ーにー

○真下三郎(教授)

〔論文〕

- 花押源流考 甲南国文 No.25 昭和53年3月

○垣田時也(教授)

〔著書〕

- 初期藤村文芸の世界(共著) 『日本文芸の研究』 昭和53年5月
 桜楓社

〔論文〕

- 『若菜集』以前一悲曲琵琶法 甲南国文 昭和53年3月
 師をめぐる一
 椎名麟三を語る 国文学公開講座ノート 昭和53年11月

○鎌田良二(教授)

〔論文〕

- 播州赤穂方言文法概説 甲南女子大学研究紀要 昭和53年3月
 第14号
 兵庫県方言文法 甲南国文 第25号 昭和53年3月
 ー但馬・播磨篇ー
 言語地理学の方法 国文学公開講座ノート 昭和53年11月
 (甲南女子大学)

○山岡利一(教授)

〔著書〕

- | | | |
|---------------------------------------|--------------------|-----------|
| 中国古代思想研究序説
子産の生涯と思想
〔論文〕 | 前田書店出版部 | 昭和53年11月 |
| 子産の政治論 | 甲 南 国 文 | 昭和53年 3 月 |
| 。島 田 勇 雄（教授） | | |
| 〔著 書〕 | | |
| 本朝食鑑 3 | 「平凡社・東洋文庫」 | 昭和53年10月 |
| 〔論 文〕 | | |
| 食物研究史における「菓子」
とその食礼―「干菓子」に
ついて― | 「甲南女子大研究紀要」
14号 | 昭和53年 3 月 |
| 食物研究史における「菓子」
とその食礼―「唐菓子」に
ねいて― | 「甲南国文」25号 | 昭和53年 3 月 |
| 伝授物の語彙―その前提的作
業のために | 「国語と国文学」 | 昭和53年10月 |
| 文法論と修辞論との間―「ト
ロッコ」の表現に関連して― | 「解釈」283集 | 昭和53年10月 |
| 食物研究史における唐菓子
―伏菟について― | 「水門」11号 | 昭和53年 8 月 |
| 「菓子」の歩いた道 | | 昭和53年11月 |
| 小笠原流の諸派一家元派（赤
沢家派）を中心に | | 昭和53年11月 |
| 「本朝食鑑」を背景に
―鯛について― | 「食・食・食」14号 | |
| 「本朝食鑑」を背景に
―「鮭」について― | 「食・食・食」16号 | |
| 「本朝食鑑」を背景に
―鰯について― | 「食・食・食」17号 | |

2. 英米文学・英語学部門

○大 槻 茂 行 (教授)

〔論 文〕

A pair of Blue Eyes における 『日本ハーディ協会会報 昭和53年11月
 構成とその意義 No.11 ハーディ没後50年記
 念号』(日本ハーディ協会発行)

○岡 村 久 子 (助教授)

共訳 V. アダムズ著

こびあん書房

昭和53年 3 月

〔論 文〕

『現代英語の単語形成論』

‘And she was too’

『甲南女子大学研究紀要』
第14号

昭和53年 3 月

○私 市 元 宏 (教授)

〔論 文〕

「ミルトンの *Comus* 注」
(その一)『甲南女子大学研究紀要』
第14号

昭和53年 3 月

○小 林 健 治 (教授)

『世界の文芸と主役総解説』
共著

自由国民社

昭和53年 5 月

○添 田 透 (教授)

To the Cuckoo 考『甲南女子大学研究紀要』
第14号

昭和53年 3 月

○杉 浦 茂 夫 (教授)

共訳 V. アダムズ著

こびあん書房

昭和53年 3 月

『現代英語の単語形成論』

〔論文〕

- 「複合名詞」の型（その1） 『甲南女子大学英文学研究』 昭和53年3月
第14号
- 「複合語とその分類」 『英語青年』 1978年9月
- 広 永 周三郎（教授）
- The Women's Liberation Movement and the English Language 『甲南女子大学研究紀要』 昭和53年3月
第14号
- 時事英語セミナー 『時事英語研究』 昭和53年4月
——英文ニュースの読み方 号より12月号
まで毎号
- 現代英語のことばあそび： 『時事英語研究』 昭和53年2月
テクニクとしてののしやれ
- 安 田 章一郎（教授）
- 「イエイツとエリオット」 『イエイツの世界』 昭和53年4月
中の論文
- W.H.オーデン「漂泊者」（訳） 『文学と評論』 昭和53年6月
- 小林英治著『現代の詩的風土』（書評） 『英文学研究』 昭和53年9月
- “Altered in Fulfilment” 『英語青年』 昭和53年10月
- Helen Gardner, *The Composition of Four Quartets*
の書評
- ロバート・フロースト「不屈の心」および C. デイール
ス「朝霧」（翻訳） 『文学と評論』 昭和53年12月
- W.H. オーデン「1929年」 工藤好美編『うたげ』 昭和53年12月
——訳注の試み 所載
- 山 口 秀 夫（教授）
- A Programme for a Hopkins Glossary. 6 『甲南女子大学英文学研究』 昭和53年2月
第14号

- Studies on English Style. 東京・篠崎書林 文部省出 昭和53年7月
版助成費
“並列語法について” 『英語青年 創刊80周年記念号』 昭和53年10月
S. Anselmi PROSLOGION, 西宮市夙川カトリック教会 昭和53年9月
Caput I. 『夙川教会月報』第23号
「神をみつめて」(翻訳) 第24号 昭和53年10月
第26号 昭和53年12月

◦ 和 知 誠之助 (教授)

〔論 文〕

- ギャスケル夫人『シャーロット・ブロンテの生涯』(4) 『甲南女子大学英文学研究』 昭和53年2月
(翻訳) 14号
同上 (5) (翻訳) 『甲南女子大学研究紀要』 昭和53年3月
14号
「ブロンテ姉妹とジョージ・エリオットの足跡を追って」 『私学研修』 78号 昭和53年7月

〔学会発表〕

- シンポジア「Victoria 朝女流作家の社会問題への関心」 日本英文学会第50回大会 昭和53年5月
(西南学院大学)

◦ 中 田 裕 二 (教授)

〔編 注〕

- Jorge Luis Borges, *An Introduction to American Literature* 白鳳出版社 昭和53年3月
『アメリカ文学入門』
R. Brasch, *How Did It Begin?* 金星堂 昭和53年12月
『しきたりと文化』

〔学会発表〕

エマソンの恋愛と結婚 日本アメリカ文学会 昭和53年 6 月
 関西支部例会（甲南女子大学）

◦ 直 野 裕 子（助教授）

Persuasion 研究 (2) 『甲南女子大学研究紀要』 昭和53年 3 月
 —Mrs. Smith について— 第14号

◦ 岸 野 英 治（助手）

〔論 文〕

「動詞＋副詞＋前置詞」結合 『甲南女子大学英文学研究』 昭和53年 2 月
 の成立について

前置詞 “ON” について— 『甲南女子大学研究紀要』 昭和53年 3 月
 とくに米語に見られる最近の
 用法について

〔学会発表〕

「女性と強意語について」 六甲英語学研究会 昭和53年 9 月

◦ クリストファー・パウエル（講師）

〔論 文〕

‘Reading English Efficiently’ 『現代英語教育』

Teaching Efficient Reading 昭和53年 1 月

Teaching Efficient Reading 昭和53年 2 月

Intensive and Extensive Reading 昭和53年 3 月

‘Practice with a Purpose’

(1) Practice=Drill plus Meaning 昭和53年 4 月

(2) Some basic rules for Practice 昭和53年 5 月

(3) Planning a drill 昭和53年 6 月

(4) Using a drill 昭和53年 7 月

(5) A drill for Relatives 昭和53年 8 月

(6) A drill for Comparatives (1) 昭和53年 9 月

- | | |
|----------------------------------|----------|
| (7) A drill for Comparatives (2) | 昭和53年10月 |
| (8) Drills for Pronunciation | 昭和53年11月 |
| (9) Drills for Vocabulary (1) | 昭和53年12月 |

3. フランス文学部門

○ 清 水 正 和 (教授)

〔論 文〕

「モンマルトル今昔」 白水社「ふらんす」1月号 昭和53年1月

〔訳 書〕

ジュール・ベルヌ	福音館書店	昭和53年8月(上巻)
『神秘の島』上・下巻		昭和53年9月(下巻)

○ 中 堀 浩 和 (助教授)

〔論 文〕

「旅への誘い」 龍谷大学論集 第412号 昭和53年5月
一韻文詩と散文詩一

〔翻 訳〕

ペトリュス・ボレル「魔術師 三本指のジャック」	翻訳西洋文学 EURO 第4号	昭和53年12月
----------------------------	--------------------	----------

○ 田 中 郁 夫 (助教授)

〔論 文〕

バルザックの「ルイ・ランベール」	甲南女子大学ヨーロッパ 文学研究 第2号	昭和53年7月
------------------	-------------------------	---------

○ 酒 詰 治 男 (講師)

〔論 文〕

「レーモン・ルッセルと 言語遊戯の射程」	甲南女子大学ヨーロッパ 文学研究 第2号	昭和53年7月
-------------------------	-------------------------	---------

4. 人間関係学部門

○ 蔭 山 庄 司 (教授)

〔論 文〕

女性の心理 「甲南家政」第13号 昭和53年3月

○ 吉 武 夏 男 (教授)

〔論 文〕

転換期における人間性論につ
いて(1)ーとくにルネサンス
・ヒューマニズムとマキャ
ーヴェリー

「甲南女子大学研究紀要」 昭和53年3月
第14号

○ 倉 智 佐 一 (教授)

〔著 書〕

児童理解の方法 (編著) ミネルヴァ書房 昭和53年11月

〔論 文〕

生きた学力を育てる家庭学習
ひとりひとりの学力の向上を
目ざして

「児童心理」32巻1号 昭和53年1月
「大阪教育新潮」15巻2号 昭和53年1月

自己啓発の心理 「いちょう」17号 昭和53年2月
挽歌慕情 「甲南女子大英文学研究」 昭和53年3月
14号

学童期の教掃学習過程に関す
る研究 (第1報) 「大阪教育大紀要」26巻3 昭和53年3月
号 (共同)

高次目標への構造発位置づけ
を明確に一到達度評価研究
の方法論的問題点一

「現代教育科学」No.256 昭和53年6月

わが国の教育目標研究をどう
するか 「指導と評価」24巻8号 昭和53年8月

学力の構造と診断 「教育心理」26巻9号 昭和53年8月

- 集中力を育てる授業の工夫 「児童心理」32巻9号 昭和53年9月
〔学会発表〕
- スクールモラールに関する研 「日本教育心理学会・第20 昭和53年9月
究(V) 回総会発表論文集」(共同)
- 児童の学業成績と性格的要因 「教育心理」26巻10号 昭和53年9月
(共同)
- Junior P・E・N・Inventory 「日本心理学会・第42国大 昭和53年10月
の尺度の検討(I) 会発表論文集」(共同)

。益 田 庄 三(教授)

〔論 文〕

- 調査地区の概観(京都府北桑 「社会学研究」第6・7合 昭和53年7月
田郡京北町灰屋芹生地区) 併号 京都府立大学社会
学研究会

へき地の医療問題 『保健・医療社会学の展開』昭和53年6月
垣内出版

。久保田 勉(教授)

〔著 書〕

- 人間の哲学 東京・海文堂出版 昭和53年5月

〔論 文〕

- Natiz für die organische 「甲南女子大学人間科学年 昭和53年3月
Staatsanfassung 報」第3号

。藤 山 征 秀(助教授)

〔論 文〕

- 学歴偏重社会の点描—最近の 「甲南女子大学研究紀要」 昭和53年3月
学歴社会に関する調査資料 第14号
を通じて—

- 企業の中の学歴意識—最近の 「甲南女子大学人間科学年 昭和53年3月
学歴社会に関する資料を通 報」第3号
じて—

- 青年経営者の行動と意見〔I〕 「甲南女子大学人間科学年 昭和53年3月
一神戸青年会議所の事例研 報」第3号（久保田勉教
究を通じて一 授と共同執筆）
- 地方自治体組織における意思 浜口恵俊編『組織再開発の 昭和53年3月
決定法 日本的特質に関する基礎
的研究（Interim Report,
No. 1）』大阪大学社会心
理学研究室

〔学会発表〕

- 日本の組織の行動特性 組織学会関西部会（第2回 昭和53年10月
集中研究会）
- 企業の中の学歴意識—最近の 関西教育社会学研究会 昭和53年12月
学歴社会に関する調査資料
を通じて一

。辻 平治郎（助教授）

〔論文〕

- 性格と職場不適應「職場の精 横田澄司編『性格と職場適 昭和53年7月
神衛生」 応』（第6章および第7章）
ブレーン出版
- 「テスト法の理論と実際」倉 智佐一編 「児童理解の方法」第4章 昭和53年11月
ミネルヴァ書房

〔その他〕

- 事典項目（9項目） 細谷俊夫他編『教育学大事
典』第一法規

。清水 絢（助教授）

〔著書〕分担執筆

- 児童研究における基礎的統計 倉智佐一編「児童の理解方 昭和53年11月
法 法」（第6）ミネルヴァ書房

。香 川 豊（助教授）

〔論 文〕

- | | | |
|------------------|-------------------|---------|
| カントの人間学について(2) | 「甲南女子大学人間科学年報」第3号 | 昭和53年3月 |
| カントの“私は思惟する”について | 「甲南女子大学研究紀要」第3号 | 昭和53年3月 |

。小野寺 律 夫（講師）

〔著 書〕

- | | | |
|---------|--------------------------|----------|
| 指導活動の実際 | 蜂屋慶・高木英明編著『学校と教育』ミネルヴァ書房 | 昭和53年10月 |
|---------|--------------------------|----------|

。池 田 寛（講師）

〔著 書〕

- | | | |
|----------------------|------------------|---------|
| 主婦のコミュニケーション欲求と教育（共） | 都市問題研究会編『都市問題研究』 | 昭和53年3月 |
| 『図書館利用に関する意識調査』（共） | 大阪大学人間科学部社会教育研究室 | 昭和53年5月 |

〔論 文〕

- | | | |
|------------------|-------------------------------------|----------|
| 青少年学校外教育（共） | 講座教育行政第2巻
藤原英夫他編『教育制度と教育行政学』協同出版 | 昭和53年10月 |
| 在学青少年教育に関する研究の現状 | 国立社会教育研修所編『学習計画事例ハンドブック』所収 | 昭和53年8月 |

5. 一般教育学部門

。 鯨 坂 二 夫 (学長)

〔論 文〕

師魂に触れて	『厚生補導』文部省	昭和53年 1 月
教授法—その理論と実践	『教育研究』 初等教育研究会	昭和53年 4 月
教師論	『教育ジャーナル』 学習研究社	昭和53年 4 月
新しい学校教育と思想	『学習指導研修』 教育開発研究所	昭和53年 6 月
小原国芳とその教育	『教育新世界』 世界教育日本協会	昭和53年 6 月
教育課程と人間像	『指導と評価』 日本教育評価研究会	昭和53年 8 月
教育実習の改善充実について	『教職課程』協同出版社	昭和53年12月
泉は尽きることなし	『全人教育』 玉川大学出版部	昭和53年12月

。 馬 場 三 吾 (教授)

〔論 文〕

Exogenous Methionine as a Nutrient Supplement for the Induction of Xylogenesis In Vitro	Annals of Botany, Vol 42 No 178	昭和53年 3 月
木部仮導管状細胞の分化とメ チオニンとの関連	Six Symposium for Plant Tissue Culture P14	昭和53年 7 月
〔学会発表〕		
細胞分裂を伴わない細胞分化	日本植物学会 第43回大会	昭和53年 9 月

○水谷英三(教授)

〔著書〕

- | | | |
|----------------|--------|-----------|
| 続たのしい 保育あそび | 三晃書房 | 昭和53年 5 月 |
| 幼児の体力づくり | ひかりのくに | 昭和53年 8 月 |
| —3才からはじめよう— | | |
| 水谷美知子と共著 | | |
| 幼児の体力づくり | 文化印刷 | 昭和53年 8 月 |
| —ボールあそびと親子体操— | | |
| ひかりのくに親子体操 | ひかりのくに | 昭和53年 1 月 |
| 4 月～12月 毎月 1 回 | | ～12月 |
| 尾崎真吾ほか共著 | | |

〔論文〕

- | | | |
|---------------------------|--------------|-----------|
| 幼児の体育あそびテキスト | 神戸市民生局福祉課 | 昭和53年 3 月 |
| 鹿児島県実践研究会資料 | 鹿児島県教育課 | 昭和53年 3 月 |
| —体力づくりと環境条件— | | |
| Guide-Book for Recreation | 文化印刷 | 昭和53年 5 月 |
| doador | | |
| 夏休みのあそび | 幼年教育社 凸版印刷 | 昭和53年 7 月 |
| 第 6 回 明日をつくる幼児の | 幼児体育振興会 文化印刷 | 昭和53年 8 月 |
| 体育あそびテキスト | | |
| 第 4 回 キンダーフェスティ | 関西テレビ 文明出版 | 昭和53年 9 月 |
| バル 演技内容 | | |
| 幼児の体育あそび | 神戸市民生局福祉課 | 昭和53年 9 月 |
| —運動会に備えて— | | |

〔学会発表〕

- | | | |
|-----------------|------------|----------|
| 日本体育学会 第29回大会シ | 日本体育学会 於高知 | 昭和53年12月 |
| ンポジューム発題者 | | |
| —体力づくりと環境条件— | | |
| 1978年幼年教育者会議—幼児 | 幼年教育会 | 昭和53年12月 |
| のボールあそびの考察— | 於甲南女子大学 | |

◦ 本 野 亨 一 (教授)

〔論 文〕

- カフカの「不安定な」斗いに 「甲南女子大学ヨーロッパ 昭和53年 6 月
 ついて 文学研究」第 2 号
 カフカ「プレッシャの飛行機」 「ViKing」 333~336号 昭和53年 9 ~
 ほか一訳とコメントー 12月

◦ 角 成 夫 (助教授)

〔作品発表〕

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 日展名古屋展 | 100号名古屋美術館 | 昭和53年 2 月 |
| 神戸作家六人展 | 銀座日展ギャラリー | 昭和53年 3 月 |
| 光風会展出品 | 都美術館 | 昭和53年 4 月 |
| 兵庫県美術家同盟展 | 県民会館 | 昭和53年 5 月 |
| 神戸市芸術文化展出品 | ギャラリーサンチカ | 昭和53年 6 月 |
| 日洋展選抜展 | 日本橋三越 | 昭和53年 7 月 |
| 日洋展委員展 | 日本橋三越 | 昭和53年 8 月 |
| 日 展 | 都 美 術 館 | 昭和53年10月 |
| 日展選抜展 | | 昭和53年11月 |
| 日展京都展 | 京都美術館 | 昭和53年12月 |

◦ 洲 脇 光 一 (助教授)

〔論 文〕

- Form and Expression in 「甲南女子大紀要」 14号 昭和53年 3 月
 Samson by George
 Friedric Handel

〔指 揮〕

- Coro Nuovo Concert 神戸文化ホール 昭和53年 6 月 6 日

◦ 遠 山 堯 (助教授)

〔学会発表〕

- 「高圧力下におけるアルカリ 日本物理学会 静岡大学 昭和53年10月
 ハライド中の光化学反応」

○磯 弘 治（講師）

〔論文〕

- 『クリングゾル最後の夏』の 〔甲南女子大学研究紀要〕 昭和53年3月
 周辺（その他） 第14号
- Hermann Hesse 関係文献目 〔甲南女子大学 ヨーロッパ文学研究〕第2号 昭和53年7月
 録（Ⅱ）
- H・ヘッセ関係文献メモ 〔ドイツ文学論攷〕 昭和53年3月
 阪神ドイツ文学会

○岡 田 明（講師）

〔学会発表〕

- 地域のスポーツクラブにおける 第29回日本体育学会 昭和53年12月
 会員の構成・参加態度な
 どについて

6. 家政学部門

○奥 川 敏 郎（教授）

〔論文〕

- 顕微鏡による繊維分析 〔甲南家政〕第13号 昭和53年3月

○木 岡 悦 子（教授）

〔著 書〕

- 高等学校新学習指導要領の解 学事出版 昭和53年10月
 説（共同執筆）

〔論文〕

- 新学習指導要領解説 産業教育（文部省） 昭和53年12月
 「保育」について

○奥 田 和 子（助教授）

〔著 書〕

- 『調理』共 建帛社 昭和53年4月

〔論文〕

- | | | |
|---|----------------------|---------|
| 家庭における味噌の利用に関する研究（第9報）味噌汁の調理方法に関する調査 | 「味噌の科学と技術」
No.287 | 昭和53年1月 |
| 家庭における味噌の利用に関する研究（第10報）味噌汁の調理におけるきき味に関する調査 | 「味噌の科学と技術」
No.288 | 昭和53年2月 |
| 家庭における味噌の利用に関する研究（第11報）味噌汁の内容と季節性との関連に関する調査 | 「味噌の科学と技術」
No.290 | 昭和53年4月 |
| 家庭における味噌の利用に関する研究（第12報）味噌料理に関する調査 | 「味噌の科学と技術」
No.295 | 昭和53年9月 |

〔学会発表〕

- | | | |
|--------------------|----------------------------|---------|
| 味噌汁溶解時の味噌の溶解操作について | 調理科学研究会 近畿支部
会（於大阪市立大学） | 昭和53年7月 |
|--------------------|----------------------------|---------|

。加 藤 信 行（助教授）

〔論文〕

- | | | |
|------------------------------|------------------------|----------|
| 食品防腐剤としての脂肪酸およびそのエステル | 「甲南家政」第13号 | 昭和53年3月 |
| アルコールおよびそのエチレンオキシサイド付加物の抗菌作用 | 「防菌防黴誌 Vol.6,
No.12 | 昭和53年12月 |

〔学会発表〕

- | | | |
|--|--|-----------|
| Combined Effect on the Antibacterial Activity of Fatty Acids and Their Esters against Gram-negative Bacteria | American Oil Chemists' Socilty 69th Annual Meeting | May, 1978 |
|--|--|-----------|

高級アルコールおよびそのエ チレンオキサイド付加物の 抗菌作用	日本防菌防黴学会 (第5回年次大会)	昭和53年5月
---------------------------------------	-----------------------	---------

。秦 一 士 (助教授)

〔著 書〕

乳幼児の臨床心理 (共著)	北大路書房	昭和53年3月
乳幼児の家庭保育 (共著)	北大路書房	昭和53年3月
心理療法を学ぶ (共訳)	誠信書房	昭和53年4月

〔論 文〕

人格質問紙法の「？」 反応に関する研究	「甲南家政」第13号	昭和53年2月
------------------------	------------	---------

〔学会発表〕

P-F study における問責方向 の認知と言語反応の関係	中国・四国心理学会 第34回大会	昭和53年9月
P-F study における反応語問 の類似性について	日本心理学会 第42回大会	昭和53年10月

。大 森 敏 江

〔論 文〕

居住者による住居管理の実態 とその問題点—安全管理に ついて (プレハブ住宅の場 合) —	家政学研究 Vol. 25 No. 2	1978年12月
--	---------------------	----------

〔学会発表〕

住居管理に関する研究 第3報—掃除について—	日本家政学会関西支部 第50回研究発表会 羽衣学園短大	1978年12月
---------------------------	-----------------------------------	----------